

# 東濃社会教育だより

## -公民館編-



恵那県事務所  
振興防災課 振興防災係  
社会教育担当:長瀬  
〒509-7203  
恵那市長島町正家後田 1067-71  
TEL:0573-26-1111 内線 208

### 釜戸公民館の紹介

瑞浪市にある釜戸公民館は、平成19年度から釜戸町まちづくり推進協議会が指定管理者となって、管理運営を行っています。今年度は、将来像「健康・長寿のまち釜戸」に向け、「健康づくり・暮らしづくり・人づくり」を合言葉に、「生きがいくくり」を意識して、事業の工夫・改善に取り組んでいます。

そうした日々の工夫・改善が少しずつ実績として現れ、昨年度は平成18年度と比べ、公民館利用者は約250%増加し、公民館登録自主グループも10団体から20団体に増えました。

~今回のピックアップ~



### 様々な工夫・改善のもとで生まれてきた講座

「子ども寺子屋教室」では、宿題相談や公民館の畑での野菜の収穫体験、中学校に出向いての新聞切り抜き学習、「粉食のまち」として栄えた町の文化にちなんだパン窯「竜吟窯」を活用したピザ作りなど、地域の力を生かした多種多様なプログラムの実施による世代交流を行っています。また、隣町の太鼓グループの指導のもと、釜戸オリジナル曲「昇竜の滝」を1年がかりで制作し、子ども太鼓教室や大人の練習日を設け、園児から青年までを巻き込んだ多世代による太鼓グループを結成して活動を続けています。

釜戸公民館は、少しでも利用者の増加を目指して、町民からの要望や意見を積極的に講座や教室に取り入れてきました。また、様々な事業で、参加者が学び楽しめる参加体験型の講座を仕組むなど、意図的に他団体とのコラボを企画してコミュニティーを広げ、毎回同じ事業内容とならないよう連携して工夫改善を加えてきました。少子化が進み活発な活動が停滞していた子ども会、市夢づくりチャレンジ研究室、公民館がコラボをして企画した「クイズラリー」では、150人の参加者を集客する大イベントになりました。

### 発想の転換「来てもらう」から、「公民館が出向く」へ

この地域は公民館への来館が難しい高齢者もたくさんおられます。そうした現状を改善するために、市地域包括支援センターの指導のもと、15ヶ所ある集会場に公民館職員等が自ら出向く「出前健康サロン」を行うことを考えました。また、年間を通した「健康コーナー」の開設や「健康ウォーキング」を開催し、健康づくりに力を注いでいます。継続的に出前講座を行ったことで、健康に関する自主サークルが増えました。盆踊り練習会を出前講座に位置付けたことが功を奏して、夏祭りの参加者も増えています。

### 主な事業内容

「太鼓をたたこう」「子ども寺子屋教室」「大人の歴史学習&ウォーキング」「出前健康サロン」「てくてく健康講話&健康調理教室」「出前盆踊り教室」「交流サロン かふえみなる」等

### 学校と公民館が、コラボして創り上げる地域活性事業

この夏祭りは、釜戸中学校や釜戸子ども会等の団体が釜戸公民館と連携して開催している地域活性事業の1つです。

ここ数年「忍者屋敷」や屋台のブース、全体司会のMC等、釜戸中生徒が運営ボランティアとして活躍しています。今年は、60名近くの生徒がボランティアとして参加しました。驚いたことにボランティアは特別な用事がある人以外、釜戸

中生徒のほぼ全員参加だそうです。このボランティアのうち7名は企画委員として「六角ダンボール迷路（巨大迷路）」や児童を対象としたブースに携わりました。中学生のみでなく、このブースに釜戸町の幼稚園、小学校、中学校のPTA母親委員長も家庭教育学級の一環として協力しています。地元の母親委員長さんは、「私が小学生の頃からお面大会（テーマに沿った自作のお面を被って踊る）は続けている。釜戸公民館では自主サークルが増えている。釜戸町はまさしく地域密着型。委員長は、まちづくりの会議にも参加して、釜戸町の未来や



どのようにしたら人を呼び寄せることができるか等、地域の活性化に向けた真剣な話し合いも行っている。指導者が出前講座で小学生にバサラやダンシングヒーローの踊りを教えている。ラジオ体操後、釜戸音頭の練習を取り入れている。」とのことでした。

今回の祭りのサブテーマは

**「 さよなら ありがとう 釜戸中 」。**

地域の思いが伝わる熱気あるイベントでした。

### スケジュール

**MAIYA バサラ  
釜子連みんなでバサラ  
幼稚園踊り  
第46回釜子連お面大会  
輪踊り  
お面大会表彰  
釜戸中学校校歌斉唱  
花火打ち上げ**



### 《ボランティアに参加した釜戸中生徒の声》

- ・小さい子どもと接するのが好き。楽しく遊んでいる姿を見たいから。
- ・小学生の時に中学生が屋台で手伝っている姿を見た。とても面白そうなので自分も同じようにやってみたいと思っていた。
- ・公民館には、学校が取り組んでいるアルミ缶回収などで日頃からお世話になっている。少しでも公民館活動の役に立ちたいと思った。
- ・この祭りは、司会のMCなど中学生ボランティアを信用してすべて任せてくれる。その信用に応えたいと思った。
- ・釜戸中が火災にあったとき、地域の方が大きな旗など作ってくれた。地域の方に感謝の気持ちを伝えたいと思った。
- ・ボランティアで地域に貢献したい。人の役に立ちたい。
- ・釜戸中の伝統を守るために参加した。